

画像解析装置、画像解析方法及びプログラム

- 撮像された画像中の適切な箇所に対し、監視等のための画像解析が可能

①技術分野

画像解析装置、画像解析方法及びプログラムに関し、特に画像中の解析対象箇所を判断する情報処理に関する技術です。

②発明の背景と目的

- ・ 車両前方の歩行者を素早く確実に検知して、車両運転者に報知する各種システムが提案されております。車両前方のうち現在及び過去の知見を総合勘案して、適切な箇所に対して監視等のための画像解析を行うことは、この種の情報処理を合理化するのに極めて重要です。
- ・ 目的は、現在及び過去の知見を総合勘案して、撮像された画像中の適切な箇所に対して監視等のための画像解析を行うことができる画像解析装置、画像解析方法及びプログラムを提供することです。

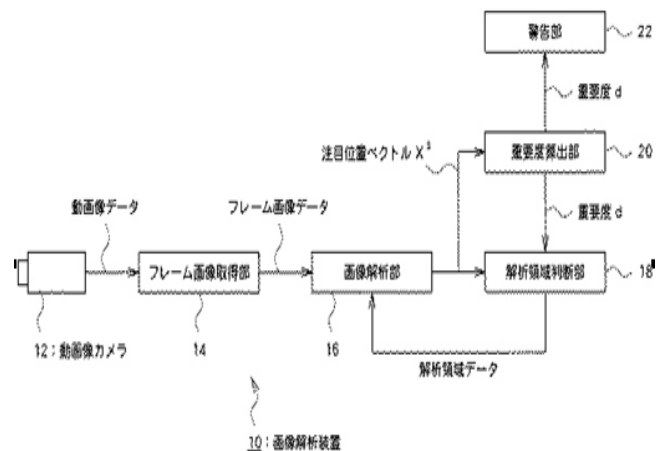
③発明の構成と効果

構成

フレーム画像を順次取得するフレーム画像取得部14と、順次取得されるフレーム画像中の注目位置ベクトルを判断する画像解析部16と、注目位置ベクトルに基づいて画像解析部16による解析対象となるフレーム画像中の領域を特定する解析領域データを生成する解析領域判断部18と、を含みます。解析領域判断部18は、注目位置ベクトルに基づき、短期記憶用の自己組織化マップの結合重みベクトルの少なくとも一部を注目位置ベクトルに近づけつつ、時間経過に従って、それら短期記憶用の自己組織化マップの結合重みベクトルを長期記憶用の自己組織化マップの結合重みベクトルに近づけます。

効果

あたかも人間のように、現在及び過去の知見を総合勘案して、画像中の適切な箇所に対して監視等のための画像解析処理を行うことができます。



画像解析装置の構成図